

医王病院ニュース

患者さん一人ひとりに寄り添い、心のふれあいを大切にし信頼される医療を目指します。



のとじま水族館(七尾市)

夏号
第46号

平成30年8月17日発行

バスハイク行事で野球観戦 ~春の北信越高校野球大会~
米国神経学会参加記

看護科 平成30年度 看護の日のイベント

薬剤科 薬剤師高橋優の明日はきっといい日になる

西棟、中病棟を繋ぐ！新・渡り廊下完成!!

石川県立医王特別支援学校

外来担当表、病院案内図、編集後記

バスハイク行事で野球観戦

～春の北信越高校野球大会～

療育指導室長 池島 守

カキーン。金属バットから放たれる迫力満点の音。

球児たちの一投一打にスタンドから響く応援団の大歓声。

6月4日、青空の広がる石川県立野球場。星稜高校対高岡商業高校。

医王病院の筋ジス患者さんのバスハイクとして、野球観戦の行事を企画しました。石川県高校野球連盟のご配慮により、バックネット裏に控え室を確保していただき、まずは、冷房のきいた快適な部屋で観戦。

その控え室に、昨年、当院で講演をさせていただいたご縁で、星稜高校の山下名誉監督が、一人ひとりにおみやげ(松井選手のテレホンカード、サイン入りボールなど)を準備して足を運んで下さり、なごやかに談笑の機会を持つことができました。



その後、スタンドからの観戦。

人工呼吸器の電源確保など医療面には細心の注意をはらうことは勿論、この日は気温が高かったため、医師、看護師など全スタッフが水分補給、日蔭を作るなど、健康状態に配慮しながらの観戦となりました。

これまで、テレビでしか見ることのできなかった野球を生で見、球場の景色、音、匂い、風など全身で感じ取る貴重な体験ができました。

「球場は大きくて感動した。応援も迫力があって最高だった。」

「星稜高校の奥川投手と高岡商業の山田投手、プロ注目の2人とも見られてよかった。」

「山下名誉監督に、『夏に甲子園に行くときは、席を取ってあげるよ。』と言われてうれしかった。」

また、ご家族からも「子どもが喜んでいるのを見て、親としてもうれしかった。」などの声が聞かれました。

観戦の後には、星稜高校野球部員との交流会も実現しました。

患者さん一人ひとりが星稜高校野球部員へのメッセージを伝えたあと、いっしょに記念撮影。撮影後には、竹谷主将が自ら患者さんたちに近寄り、温かい眼差しと声かけをするなど感動的なワンシーン。そのやさしい人間性には本当に感心させられたと同時に、彼の温かい心は患者さんたちの心の中に届いたことと思います。

この行事は、患者さんたちの「野球を生で見たい。」という要望により企画したものです。これからも、患者さんの要望にこたえていねいに耳を傾けながら、生活の励みにつながり且つ心を揺さぶる行事を企画していきたいと思っています。



米国神経学会参加記

院長 駒井 清暢

皆さん、こんにちは。私たち国立病院機構の役割の中に、「臨床研究推進」があります。今回は、医王病院で行った臨床研究成果を発表するために参加した米国神経学会（American Academy of Neurology, AAN）年次総会でのエピソードを紹介します。

米国神経学会年次総会は、世界最大の臨床神経学分野の学会です。毎年1万人前後の参加者があり、8日間にわたって認知症や脳血管障害から神経筋難病や発達障害などの脳・神経筋に関連して活発な発表や多くの教育講演が行われます。今年はカリフォルニア州ロサンゼルス市中心部にあるコンベンションセンターが会場でした（図1, 2）。



図1 ロサンゼルス・コンベンションセンター外観



図2 コンベンションセンター内の総合受付周辺

学術的にとっても質の高い発表の多いことはもちろんですが、教育企画の一部にはいろんな趣向が凝らされています。例えば、図3は昼休み時間帯にセットされていた“HEAD TALKS”と題された企画で、有名な米国人神経心理学専門医が音楽と脳の関わりについて解説をしてくれます。しかもこのセッションには、国際色豊かな共同演者がいて、数人でジャズの生演奏をしながら説明を続けるので、聴衆は笑顔にあふれて演奏の終わるたびに大きな拍手がわき起こっていました。



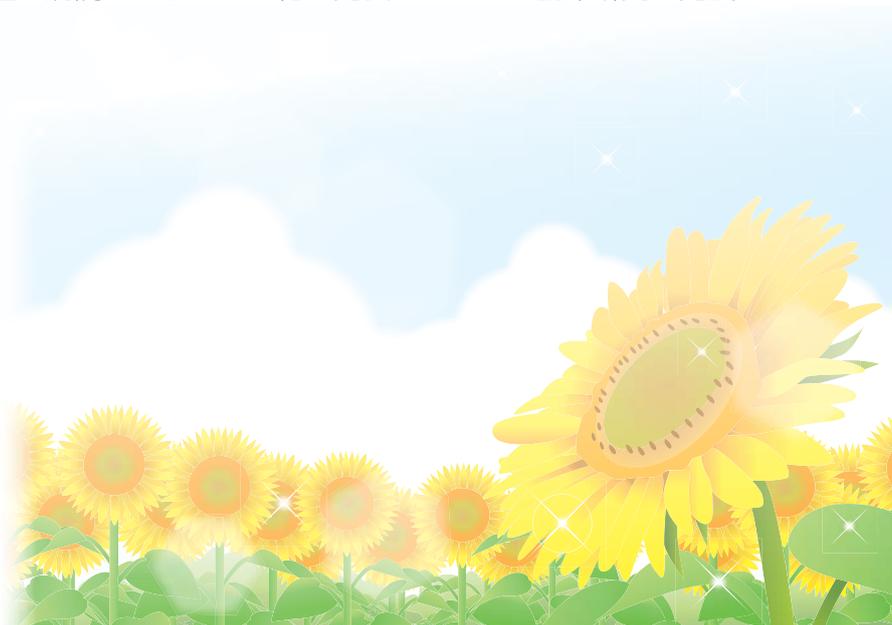
図3 HEAD TALKS, 音楽と脳の関わり

今回の発表の内容は、医王病院での病理解剖をもとにした分析でした。ちょうど隣り合った発表が高名なBrooks先生で、いろいろ意見もいただけたので、彼の発表の共同演者で米国での臨床研究生活の長い岩城先生、松田先生と一緒に写真に収まりました（図4）。



図4 ポスター会場にて。
右からB. Brooks先生、松田先生、岩城先生と

ロサンゼルス市はエンターテイメントシティを標榜しているだけあって、学会懇親会は有名なテーマパークの一つであるユニバーサルスタジオの一部を貸し切られて行われたそうです。来年は米国東海岸の歴史ある街であるフィラデルフィアで開催されますが、医王病院スタッフと一緒に発表できるよう臨床研究を発展させたいと思っています。



平成30年度 看護の日のイベント

副看護師長会 林 瑤子

看護の日のイベントを5月9日（水）10時00分～12時00分に医王病院2階ホールで開催し、約60名の方に参加頂きました。今年度のテーマは「伝えます 笑顔で届ける 看護の心」です。

健康診断コーナーでは身長・体重測定・血管年齢測定を、肺年齢相談コーナーでは肺年齢測定後、お話を伺いました。手洗いコーナーでは実際に手を洗い細菌数測定後、手洗い指導を行い、摂食嚥下・栄養相談コーナーでは試食を含めた食事指導を行いました。ハンドマッサージコーナーは、今年度も好評でコーナーを広くしましたが入りきらない程、多くの方が来場されました。

正面玄関ホールには入院患者さんや外来患者さんの作品展示を行いました。参加された方とゆっくりとお話しをすることで、日ごろ感じている悩みなどの解決の糸口になった方もいました。また、ハンドマッサージなどでリラックスしていただける姿を拝見でき、とても良いイベントとなりました。



薬剤師高橋優の明日はきっといい日になる

薬剤科 高橋 優

最近皆さんいかがお過ごしでしょうか？テレビ等では連日のように暑い夏という言葉を目にしていますよね？私は暑さを凌ぐために、素麺やざるうどん、ざるそば等の冷たいものばかり食べています。ここで、みなさん高橋家は麺類しか食べてないって思いますよね？そうです、その通りです(笑)。

では、ここで突然みなさんに問題です！

Q. お薬はこの夏の暑さに耐えられるでしょうか？**A. 答えはnoです。**

一般的にお薬の保管温度は、30℃以下（室温保存の場合）、または15℃以下（冷所保存の場合）で、凍結する場所は不可とされています。夏の盛り、炎天下での車内は50～80℃もの高温になるので、薬にとっては、もっとも過酷な状態です。車の中に薬を放置するのは絶対にやめましょう。

それでは、薬の期限や保存方法について紹介させていただきます。薬の期限は、未開封の状態だと、製造してから3～5年程度は効き目が変わらずに使うことができるように試験を行っています。一般用医薬品（薬局などで処方箋なしで購入できる薬）の場合は、外箱に使用期限が印刷してあるので確認して下さい。特に、シロップ剤や点眼剤などの液状の薬は、開封後は品質が変わりやすいので注意して下さい。病院等で出される医療用医薬品（処方箋がなければ購入できない薬）の場合、医師が診察の際に患者さんの体調や症状などに合わせて、最適に処方していますので、医師の指示通りに最後まで服用して下さい。飲み忘れなどで残ったからといって、後で同じような症状の時に使ったり、他の人にあげたりしてはいけません。自己判断で使用すると、効き目がなかったり、症状がさらに悪化したり、思わぬ副作用が出たりすることもあります。医薬品は、医師や薬剤師の指示にしたがって正しく服用し、余ったものを別の時に使うようなことはやめましょう。

次に薬の保存方法は、みな同じように薬箱に入れておけばいいと思いがちですが、実際には薬によって保管方法が違います。温度や湿度、あるいは光の影響を受けやすいものなどもあって、それぞれに適した保管方法があります。また、保管場所でもう一つ大切なのは、乳幼児の手の届かない所に置くことです。乳幼児は、何でも口に入れる傾向がありますので、薬をテーブルに置いたままにすると、乳幼児が口に入れてしまうことがあります。親が、食後に飲もうとテーブルに用意しておいた薬を、わずかな間に乳幼児が飲んでしまったケースもあり、油断はできません。家庭の中でのこうした誤飲の事故は非常に多く、乳幼児は薬に対する解毒能力が弱いので、重大な薬物中毒を起こすことも少なくありません。誤飲の事故は、親が家事で忙しい午前8時から10時、午後6時から8時頃に多発しています。どれほど忙しい時でも、薬の管理だけはしっかりしておきましょう。

それでは、薬の期限や保存方法をしっかり守り、明日もいい日にしましょう！！

(出典元:製薬協HP:http://www.jpma.or.jp/medicine/med_qa/info_qa55/q29.html)

西棟、中病棟を繋ぐ！新・渡り廊下完成！！

企画課経理係 新垣 幸司



医王病院建て替え工事が2016年に着工し、昨年10月に西棟（第1病棟、デイサービス、栄養管理室等）が完成しました。しかし、元々あった中病棟や外来管理棟からは少し離れており、山側環状道路から見るその立ち姿はどこか淋しげな様子でした。そんな西棟と中病棟との間を見事に繋いでくれる「新・渡り廊下」が、7月に完成、開通となりました。

新しく出来た渡り廊下は4階、5階と2つの階で繋がっており、窓からは北陸新幹線や北陸道、また山々の景色がとてもよく見えます。開通すると早速試しに通ってみる患者さんも多く見られ「長いな～！」「病院が広く感じるわ」と口々に話されていました。



建て替え工事はまだ中盤。これから約2年をかけ、古い建物の解体をしながら外来管理治療棟の新設を行います。そして、

2020年3月、東京オリンピックを目前として全工程が終了となります。部分部分の竣工で、患者さんやご家族の皆様には大変なご迷惑をおかけしますが、新しく建つ未来の医王

病院を楽しみにしつつ、引き続きご理解ご協力を頂きますようよろしくお願い致します。





入院中の子どもたちも 継続的な教育が受けられます！

- 石川県における病弱教育を担う特別支援学校は、医王特別支援学校、及び小松みどり分校です。
※病弱教育とは、何らかの病気により長期にわたって医療（入院・治療）を要する子どもたちへの教育です。
- 医王特別支援学校は、隣接する医王病院に入院しながら教育を受けることができる県立の学校です。
- 個々に応じて、学習空白や遅れを補う教育をしていきますので、安心して入院し治療できます。
- 医王特別支援学校には、小学部、中学部、高等部、分教室、病院訪問教育があり、希望に応じて進学・就労などの進路指導も行っています。

< 医王特別支援学校の様子 >

運動会

小中学部の児童生徒と分教室の児童生徒が関わり合い、つながりを深めながら当日を迎えました。

大玉ころがし、借り物競争、ダンスそして伝統のカロリング競技などを行い、応援し合う姿や喜び合う姿がたくさんみられ、大いに盛り上がりました！

大玉ころがし



カロリング

デイケア交流会

医王病院のデイサービス利用者の皆さんと交流会が行われました。分教室の参加希望者がデイケアルームの

「探検ウォーキング」

を楽しみ、全員で、

「Best Friend」を

歌いました。



8月9日 登校日

8月9日（木）の全校登校日に、集会、校舎の美化活動、カレー会食を行いました。集会では平和学習を行い、ボランティア作業では校内の清掃を保護者と一緒に行いました。

カレー会食は病院職員の方も多数参加していただき、おいしく楽しく会食・交流できました。



ここでは紹介しきれなかった行事、授業の様子などがたくさんあります。日々の児童生徒の授業、行事の様子や自然に囲まれた校舎の様子などを学校ホームページで紹介します。

「石川県立医王特別支援学校HP」は、・・・

<http://www.ishikawa-c.ed.jp/~iouxs>

パソコン、携帯電話等からご覧いただけます。

ぜひご覧ください！

～ 外来診察のご案内 ～

【診察時間】

午前 診察受付/午前8:30～11:30
診察時間/午前9:00～正午

午後 診察受付/午後3:00～4:30
(小児科のみ) 診察時間/午後3:00～5:00
(予防接種の方は午後3:00～4:30)
※午後の一般内科は休診です

【休診日】土曜・日曜、祝日

●小児科外来担当

	診療科	月	火	水	木	金
午前	一般	中村	梅	中農	丸箸	大野
午後	一般	脇坂	加藤	村岡	山田	横井

●内科外来担当

	診療科	月	火	水	木	金
午前	一般内科	高橋(1.2.3.5週) 本崎(4週)	田上	柴田	朝川(4週) 本崎(1.2.3.5週)	田上
	神経内科	朝川	駒井 本崎	石田 高橋	駒井・柴田	石田
	呼吸器内科		田上			田上

●皮膚科

	診療科	月	火	水	木	金
午前	皮膚科	山本	山本	山本	山本	山本

●専門外来 (要予約)

<小児心身症> 大野
<言語> 中村・脇坂・横井
<発達/神経/てんかん> 脇坂・横井
<重症心身障害児> 丸箸
<筋ジストロフィー> 大野・脇坂
<肥満> 山田

～ 患者さんの権利と義務 ～

患者さんは誰でも人間としての尊厳を大切にされ、医療を受ける権利を有します。また、医療は患者さんと病院職員が、お互いの信頼関係に基づき共に作り上げていくものです。したがって患者さんには医療に積極的に参加していただくことが必要です。

当院はこのような考えに基づき、下記の「患者さんの権利」を尊重して医療を提供いたします。また患者さんは「患者さんの義務」を果たされるようお願い致します。

患者さんの権利

1. 患者さんは良質な医療を公平に受ける権利を有します
2. 患者さんは病気に関する情報や検査・治療についての説明を聞き、自分の受ける医療を選択できます
3. 患者さんは個人情報保護される権利を有します
4. 患者さんはいつでもカルテ開示を求める権利を有します
5. 患者さんはいつでもセカンドオピニオンを求める権利を有します

患者さんの義務

1. 患者さんには病院の諸規則を守る義務があります
2. 患者さんには自ら病気を治そうと努力し、また病気に関し病院職員の指示を守る義務があります
3. 患者さんには他の患者さんの治療や検査、快適な療養生活に支障を与えないように配慮していただく義務があります
4. 患者さんには当院での入院治療が必要でなくなった時には退院頂く義務があります
5. 患者さんには医療費の外、利用契約に基づく一部負担金などを支払う義務があります

医師および医療従事者の権利

医師および医療従事者は、自らの良心や医療倫理に相反することに対して、患者さんからの要求があっても拒否する権利があります

～ 医王病院 出前公開講座～

認知症の基礎知識と早期発見のポイント

医王病院では毎年出前公開講座を行っております。本年度のテーマは、「認知症の基礎知識と早期発見のポイント」です。講座ご希望のグループなどがございましたら、お気軽に医王病院管理課までご連絡ください。TEL076-258-1180 (内線2100)



職員募集

詳しくは人事担当までお問い合わせください。



独立行政法人 国立病院機構 **医王病院**

〒920-0192 金沢市岩出町二73-1 TEL.076-258-1180 FAX.076-258-6719 <http://www.hosp.go.jp/iou/>

●交通アクセス

- ・JR金沢駅よりJRバス(福光行、田ノ島行、中尾行)で30分、医王病院前下車
- ・JR森本駅より徒歩15分 ・北陸自動車道 森本ICより車で5分 ・山側環状線より車で5分

■発行者 医王病院 ■発行人 駒井清暢 ■発行日 平成30年8月17日 ■印刷所 株式会社ハクイ印刷

この広報は高精細340線で印刷したものです。



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA:環境保護印刷推進協議会